

第6次古江地区地域福祉活動計画



令和6年3月

古江地区社会福祉協議会

○はじめに

古江地区社会福祉協議会では、第1次から第3次（平成14年度～平成25年度）に於いては「支えあうふるえ」、第4次から第5次（平成26年度～令和5年度）に於いては「福祉でまちづくり～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江」をそれぞれ福祉目標として「古江地区地域福祉活動計画」を策定して、地域福祉の推進に取り組んで参りました。

この度、令和5年度で「第5次古江地区地域福祉活動計画」（以下「第5次計画」という。）が終わることに伴い、令和6年度から始まる「第6次古江地区地域福祉活動計画」（以下「第6次計画」という。）を新たに策定しました。

第6次計画の策定に当たっては、古江地区地域福祉活動計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を立ち上げ、そのもとに5つの作業部会（企画調整、高齢者福祉、生活、障がい者福祉、子育て支援）を設置し、策定作業を進めて参りました。

各部会では、初めに第5次計画(令和元年度～令和5年度)の具体的取組内容の振り返りをしました。振り返りに当たっては、この期間にお世話になった皆さんからの情報収集、諸事業の活動報告書等を参考にしながら話し合い、成果と課題等を整理しました。

また、第6次計画の具体的取組内容の策定に当たっては、これまでの成果を踏まえ、活動を振り返って見えてきた課題等を考慮して、地域の実態に対応できるよう具体的な内容について協議を重ねて参りました。

そして、この結果を策定委員会に上程し、審議を経て、ここに第6次計画を策定いたしました。

今後5年間、この地域福祉活動計画に基づいて事業を展開することになりますが、年度ごとに実践状況の振り返りや事業の見直し等を行い、更に充実した地域福祉活動になるよう努めていきたいと思っております。地域福祉活動計画の実現に向けて地域の皆様、関係機関団体の皆様方の更なるご支援ご協力をお願いいたします。

結びに、地域福祉活動計画の策定に当たり、幾度となくご審議ご検討いただきました各部会の皆様、また、その都度ご参画いただき適切なご指導ご助言を賜りました松江市社会福祉協議会古江地区担当職員、古江地区担当保健師の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

○第6次古江地区地域福祉活動計画の概要

第1 福祉目標の設定

福祉目標は、第5次計画と同じ「福祉でまちづくり～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江」とした。

少子高齢化、核家族化が進行し、地域の連帯感が弱体化、希薄化する中であって、向う三軒両隣のふれあい、ささえあい、たすけあいを福祉の原点として、その輪を広げ、人と人とのつながりを育てることで、地域にお住まいの皆さんが、安心して暮らし続けられるまちづくりを目指したい。

第2 重点活動

1 企画調整委員会に関すること

- 事業計画の企画調整
- 第6次地域福祉活動計画の進捗管理と評価
- その他全般に関すること

2 高齢者福祉部会に関すること

- ふれあい敬老会
- 地域のつながり
- 健康・生きがい対策
- 要援護者への見守り支援
- 給食サービス

3 生活部会に関すること

- 健康イベントの支援
- 自治会、町内会の活動を知ろう
- 教育施設、福祉施設等が実施するイベントへの参加
- 古江地区の歴史探訪
- 見守り支援制度推進への支援
- 生活に役立つ啓発活動
- 生活部会の実施
- 関係機関・者との連携

4 障がい者福祉部会に関すること

- 体験活動の実施
- サポーター研修
- サポーターの人材確保
- 災害時の対応についての学習会
- 啓発活動
- 本人参加、諸団体との連携

5 子育て支援部会に関すること

- 交流（ふれあい・体験）事業の推進
- 子育て支援活動の促進（保護者へのサポート）
- 子どものあそび場、居場所の活用
- 情報の提供と発信
- 学校・諸団体との連携

第3 第6次古江地区地域福祉活動計画の内容
実施計画の内容は、別添のとおりである。

第4 第6次古江地区地域福祉活動計画の推進組織体制と計画の進行管理

1 計画を推進する組織体制

古江地区社会福祉協議会が、関係機関団体と連携し、推進の中核組織となる。また、策定委員会で設置した各部会を計画具現化の母体組織として位置づけ、諸活動を推進する。

2 計画の進行管理

毎年度、定期的に各部会による計画の実施点検と必要な見直しを行い、福祉目標である「福祉でまちづくり～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江」の実現に努める。

●第6次地域福祉活動計画実施計画表
(高齢者福祉部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	具体的取組内容
ふれあう・ 交流する	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい敬老会 ・地域のつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会、自治会ごとに実施 ・あり方の検討 ・ミニデイサービス事業 (未実施地区の解消・実施回数の充実) ・なごやか寄り合い事業 (広報活動に努め、立ち上げ地区を増やす)
知る・学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・生きがい対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康活動(健康講座、スポーツ大会開催、グラウンドゴルフ大会) ・防犯・交通安全運動 ・交流ボランティア活動
見守り・ 支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・要援護者への見守り支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の仕組みの周知 ・防災事業との連携 ・要援護者情報の定期的更新の徹底
	<ul style="list-style-type: none"> ・給食サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回(第3水曜日)の活動の継続 ・調理ボランティア・配達ボランティアの補充 ・食品衛生に関する研修の充実
伝える・ 広める		
組織の充実		

●第6次地域福祉活動計画実施計画表
(生活部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	具体的取組内容
ふれあう・交流する	・健康イベントの支援	・公民館と「健康まつえ21推進隊」が主催する健康イベントを紹介する中で、特に地域住民のふれあいを育むことへの意識を高めながら、健康を育む
知る・学ぶ	・自治会、町内会の活動を知ろう ・教育施設、福祉施設等が実施するイベントへの参加 ・古江地区の歴史探訪	・自治会長、町内会長が参加する会議において「生活」に関して話し合う場を設定し、よりよく生活するための課題や取組等、情報・意見交換ができるよう、主催者に働きかける また、この内容についての周知を目指す ・各施設等が公民館を会場として行うイベントへの参加の呼びかけを行ない、多様なつながりを考える機会を設ける ・「健康ウォーキング」実施時にあわせて、古江の歴史と日常生活とのつながりに気付く機会を設ける
見守り・支え合い	・見守り支援制度推進への支援	・各自治会・町内会において、要支援の方が安心して暮らせるよう、各地域の代表者に対して公民館等主催の関係会議の紹介に努め、見守り支援制度に対し積極的に関わる(防災関係も含む)
伝える・広める	・生活に役立つ啓発活動	・「健康・安心・つながり」に関する情報提供を行う ・「公民館だより」等を活用しての情報発信を行う ・民生児童委員、福祉推進員の協力を得て、情報の周知を図る
組織の充実	・生活部会の実施 ・関係機関・者との連携	・計画的に部会を開催し、情報交換、情報共有、計画の確認・評価・修正を実施する ・民生児童委員、福祉推進委員、市社会福祉協議会、公民館、福祉施設等との連携を図る

●第6次地域福祉活動計画実施計画表
(障がい者福祉部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	具体的取組内容
ふれあう・交流する	体験活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の障がいのある幼児、児童、生徒(幼小中、特別支援学校)の体験活動を通じた交流 <ul style="list-style-type: none"> ・クリニカルアート、障がい者スポーツ体験等 ○地域の障がいのある児者とその家族、サポーターとの交流 <ul style="list-style-type: none"> ・社会見学 茶話会 ○障がいのある方がいきいきと活躍できる場作り <ul style="list-style-type: none"> ・販売会
知る・学ぶ	サポーター研修	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の障がいのある幼児、児童、生徒の状況を知る <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会 ○障がいの理解のための研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・手話学習会、視覚障害の理解 ・保護者との情報交換会(茶話会) ○サポーターの資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・体験研修(クリニカルアート、障がい者スポーツなど)
見守り・支え合い	サポーターの人材確保 災害時の対応についての学習会	<ul style="list-style-type: none"> ○サポーターの新規登録者の募集 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館だより ・各種団体への声掛け ○災害時の対応について考える機会の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加
伝える・広める	啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ○PR活動 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館だより等 ○保護者、家族の交流会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・茶話会等
組織の充実	本人参加・諸団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○実行委員会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・当事者、家族代表、地区社協、自治会、各学校、福祉施設、親の会、市社協、公民館等 ○諸団体への協力依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会、民生児童委員、高齢者クラブ、地区福祉推進員会等 ○あったかスクラムの会員、保護者との情報交換

●第6次地域福祉活動計画 実施計画表
(子育て支援部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	具体的取組内容
ふれあう・交流する	<ul style="list-style-type: none"> ・交流(ふれあい・体験)事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・学校・家庭・地域住民との相互の交流 ・人と人をつなぐ世代間のふれあい交流 ・公民館活動や湖北白鳥学園などの団体との共催
知る・学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援活動の促進(保護者へのサポート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・きしゃぽっぽ教室における子育て講演会の開催 ・子どもの健全育成研修会への積極的参加 ・絵本カードの贈呈(地区内の子どもの出産祝いとして1歳未満の子どもを対象として渡す)
見守り・支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものあそび場居場所の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども広場・児童クラブ・あったかスクラム・きしゃぽっぽ教室 わいわいサロン、子ども食堂(ふるえテラス)等、年齢に応じた居場所の紹介 ・子どもの居場所が保護者の交流の場として促進
伝える・広める	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の提供と発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館だより、公民館報等に子育て支援関連記事を掲載
組織の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・諸団体との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援にかかわる情報共有・連携の充実

●第5次地域福祉活動計画ふりかえり(企画調整部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	事業効果	具体的取組内容	ふりかえり内容	実施・協力団体	財 源
ふれあう・交流する	交流事業の促進	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・高齢者・障がい者・子どもや地域住民の交流の場づくり ・地域行事への参加促進	・交流の場づくりとして、ミニディサービス・なごやか寄り合い事業等が多くの町内会等で開催できた。 令和4年においては、コロナ禍の影響により、町内会・自治会における事業が自粛された状況を踏まえ、12月に古江地区全体を対象に、公民館で「ふるえミニディサービス」を実施した。 ・公民館だより等で行事等を知らせると共に、引き続き参加への働きかけに努めた。	地区社協 地区民児協 公民館 自治会 福祉推進員会	地区社協
知る・学ぶ	住民の健康づくりの促進	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・健康まつえ21推進隊を中心に事業を促進 ・検診の促進と受診率のアップ ・家族健康講座の開催	・健康まつえ21推進隊との協働で健康ウォーキング等、各種事業を実施した。 ・検診前日に、宣伝カーで検診広報を行うなど、検診日の周知に努めた。 ・健康に係る事業については、各部や町内会等に於いて、創意工夫しながら実施した。	地区社協 公民館 市社協 保健センター	地区社協
	災害時における地域での助け合い対策	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・各種団体・組織との連携強化 ・支援が必要な人の実態把握 ・各種団体・組織と協働による防災訓練の実施 ・災害・防災についての研修会の開催	・町内会等で自主防災隊が組織されて、連携強化が図られている。 ・民生児童委員・福祉推進員を中心に平素の見守り活動に併せ、支援が必要な人の実態把握に努めた。 ・町内会等によっては、防災訓練や研修会について、自主防災隊を中心に町内会等と協働で実施した。	地区社協 町内会自治会 公民館 市社協 関係団体	地区社協
見守り・支え合い	見守り・生活支援活動の拡充	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・要援護者支援体制の整備(名簿) ・支援会員による見守り・声かけ活動の強化 ・買い物支援活動の開発 ・「新聞配達員による見守り活動に関する協定書」締結 ・給食サービスの充実	・要援護者支援体制の名簿の整備については、各町内会や自治会で行っている。 ・支援会員による見守り・声掛け活動の強化は進まなかった。 ・買い物支援活動の開発については進まなかった。 ・「新聞配達員による見守り活動に関する協定書」締結については進まなかった。 ・給食の利用者は、見守り活動や会合等での呼びかけにより増えつつある。 毎年度、調理研修会が実施された。 令和3年度より古江小学校3年生の児童のお手紙をつけて配達されて、好評を得ている。	地区社協 公民館 市社協 関係団体	地区社協
伝える・広める	広報活動の強化と福祉情報の提供	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・公民館・社協・民生児童委員・福祉推進員等諸活動の周知 ・イベントや行事への積極的参加を促し、福祉活動の啓発を図る。	・古江公民館報・福祉推進員だより・民生児童委員だより等の発行により、活動の周知に努めた。 ・毎月発行の「公民館だより」や諸会合等での呼びかけ等により、イベントの紹介や参加の促進に努めた。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員 公民館 市社協	地区社協 公民館
組織の充実	古江社協の諸活動の活性化	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・各部に亘る事業の調整と実践し易い環境づくり ・ボランティア参加者の募集と育成	・コロナ感染拡大防止のため諸事業の中止や自粛が求められる中、各部に於いては、その状況を踏まえて、適切に諸事業が実施された。 ・各部で実施する事業に必要なボランティアについては、諸会合での依頼、人とのつながりによる声掛け等で確保されている。	地区社協 公民館 市社協	地区社協

●第5次地域福祉活動計画ふりかえり(高齢者福祉部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	事業効果	具体的取組内容	振り返り内容	実施・協力団体	財源
ふれあう・交流する	ふれあい敬老会	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・ 町内会、自治会ごとに開催 ・ あり方の検討	【成果】・隣近所でも会話や日ごろの様子を伺う機会が少ない状況の中で敬老会の場での会話や会えることを感謝されている。 ・普段なかなか出来ない交流が出来る場となっている。 ・子ども達が参加することで敬老会参加者を元気づけている。 ・補助金対象となる75歳以上を対象としている町内会、団地自治会、自治会は令和4年度で7地区、4地区70歳以上、1地区71歳以上となっている。参加対象者を補助金対象の75歳を検討している地区もある。 【課題】・5次計画2年目でコロナウィルスの感染拡大によりほとんどの地区で敬老会を中止し、記念品などの贈呈を行なっている。令和5年度より少しずつコロナ禍の中での開催方法を模索しながら開催に向けて検討されている。 ・実施する側の高齢化が進んでいる。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員会 町内会自治会 公民館、市 包括支援センター	地区社協
	地域のつながり	1. ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い ④ 伝える・広める 5. 組織の充実	・ ミニディサービス事業（未実施地区の解消・実施回数の充実） ・ なごやか寄り合い事業（広報活動に努め、立ち上げ地区を増やす）	【成果】・ミニディサービスは、令和元年度で11の町内会、自治会で民生児童委員、福祉推進員を中心に実施され、地域の公民館等を利用して、お茶会、健康講座、介護予防講座などやお出かけ企画も実施されている。令和2年度からはコロナ禍の中で中止をされているところがほとんどです。令和4年度は、コロナ禍の影響で町内会、自治会で実施できていない状況から古江地区ミニディサービスが実施されしめ縄作りやミニカフェが開催され交流の場となった。 ・ なごやか寄り合い事業は、6地区（町内会、自治会）で講師を招いての様々な講演やお茶会、健康診断など実施され、毎月開催されているところもある。令和2年度からはコロナ禍では実施は少なくなっているが、世話人の方や担当の方が訪問してのお声かけなどが実施されている。 【課題】・なごやか寄り合い事業は6地区での実施となっているが、拡がりをつくるために様々な取り組みが進められていることをPRすることも必要と思われる。 ・ 主催する側の高齢化もあるようだ。手伝う人が増えることで運営がスムーズに行っている地区もある。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員会 町内会自治会 公民館	地区社協 市社協補助金
知る・学ぶ	高齢者の健康・生きがい対策	1. ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い ④ 伝える・広める 5. 組織の充実	・ 健康活動（健康講座、スポーツ大会開催グラウンドゴルフ大会） ・ 防犯・交通安全運動 ・ 交流ボランティア活動	【成果】・ミニディサービスやなごやか寄り合い事業、町内会・自治会行事を通して健康に暮らすための学習会、健康診断、健康体操、グラウンドゴルフ等が開催され高齢者の健康づくりの場となっている。 ・ 防犯、交通安全・・・朝日ヶ丘の小学生・中学生通学見守り活動（高齢者との関わり） ・ 交流ボランティア活動公民館主催で公民館周辺&湖北中周辺の毎月の清掃ボランティア活動 【課題】・ミニデイ及びなごやか寄り合いの開催者も高齢になってきているので開催を頻繁に行うのが難しくなっている。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員会 町内会自治会 公民館、市 包括支援センター 寿会	地区社協
見守り・支え合い	要援護者への見守り支援	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・ 制度の仕組みの周知 ・ 防災事業との連携 ・ 要援護者情報の定期的更新の徹底	【成果】・各自治会、民生児童委員、福祉推進員が連携して要援護者、支援者の登録や更新が進められている。この制度の活用で見守りなどを通して高齢者の安否確認などで安心して過ごせる環境づくりの一役を担っている。 ・ 防災研修会や避難訓練など実施されている町内会・自治会がある。また、屋間に独居の高齢者が多いことを考えて家庭での防災対策の話し合いなども必要と考えて、防災研修会なども実施されているところもある。 【課題】・「要援護者の見守り・支援制度」は、十分に管理（新規登録、更新など）できていない自治会や制度が実施できていない自治会もある。個人情報の関係で新規対象者への対応など苦慮している自治会もある。制度の立ち上げから10年以上経過していることも考えると制度の活用状況、更新状況の確認、制度への再度の説明（必要性などの周知）も必要と考えられる。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員会 町内会自治会 公民館、市 包括支援センター	地区社協 市社協補助金
	給食サービス	① ① ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・ 毎月1回（第3水曜日）の活動の継続 ・ 調理ボランティア・配達ボランティアの補充と食品衛生に関する研修の充実 ・ 食材の高騰等による値上げの検討	【成果】調理ボランティア24名、配達ボランティア13名、事務局1名で毎月第3水曜日に活動し、利用者45名からも好評を得ている。弁当の利用者も令和元年度が23名の利用に対し令和5年度で45名に増えている。 【課題】調理ボランティアが減ってきているので、当日調理する人がたりないことがある。	地区社協 地区民児協 地区福祉推進員会 町内会自治会 公民館 市社協	地区社協 市社協補助金
伝える・広める						
組織の充実						

第5次地域福祉活動計画ふりかえり(生活部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり
～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	事業効果	具体的取り組み内容	振り返り	実施・協力団体	財源
ふれあい・交流する	「ふれあいの場」の開設	① ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・規模、名称は問わないが、誰でも、いつでも、気軽にあつまれる場所づくり	・令和3年度に「ヨーガセラピー」、令和4年度に「おでかけウォーキング」を実施し、「ふれあいの場」の開設に努めた。 ・「なごやか寄り合い」として開設された「ふれあいの場」は継続された。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員町内会自治会、公民館、市、包括支援センター	地区社協
知る・学ぶ	生活に役立つ情報の発信、健康ウォーキングの実施	1. ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い ④ 伝える・広める 5. 組織の充実	・「公民館だより」等を活用して情報の発信 ・「生活部会だより」(仮称)の発行 ・健康まつえ21推進隊との協働実施	・令和3年度、令和4年度の事業について周知を図った。 ・「生活部会だより」(仮称)の発行はできなかった。 ・「健康ウォーキング」を「健康まつえ21推進隊」と協働して実施した。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員町内会自治会、公民館、市、包括支援センター	地区社協
見守り・支え合い	「ボランティアお助け隊」の立ち上げ	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・先進地の視察 ・立ち上げに向けた研修会の実施 「隊員」の発掘と登録(組織作り)	・「目的」、「規模」、「範囲」等、具体的なことが決まらず、先進地の視察ができなかった。 ・先進地の視察の後で「研修会」を考えていたが、具体的な規模等を検討ができず、実施できなかった。 ・「目的」、「規模」等が決まらず実施できなかった。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員町内会自治会、公民館、市、包括支援センター	地区社協
伝える・広める						
組織の充実						

●第5次地域福祉活動計画ふりかえり(障がい者福祉部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	事業効果	具体的取組内容	ふりかえり	実施・協力団体	財源
ふれあう・交流する	体験活動の実施	① ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・地域の障がいのある幼児、児童、生徒(幼小中、特別支援学校)の体験活動を通じた交流(ちまき、しめ縄作り) ・障がいのある方とその家族、サポーターとの交流(クリニカルアート、社会見学) ・障がいのある方が生き生きと活躍できる場所作り(あったか座)	[成果] ・各学校を通して対象者の把握ができた。 ・体験活動を通して参加者同士やサポーターとの交流ができた。 ・毎回楽しみに参加する会員もいた。 ・販売会は参加者の主体的な活動の場となった。 [課題] ・コロナ禍のため参加者が減少し、当初予定していた劇「あったか座」は開催できなかった。 ・コロナ禍で活動の制限があり、参加者のニーズに応じた活動が設定しにくかった。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員、町内会自治会、公民館、保健師、包括支援センター、諸学校、福祉施設	地区社協
知る・学ぶ	サポーター研修	1. ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・障がいのある幼児、児童、生徒の現状について知る学校との情報交換(学校訪問、実行委員会) ・障がいの理解 手話学習会、特別支援学校や施設の見学と研修会 ・サポーターの資質向上 体験学習(クリニカルアート等) 各種研修の機会の活用(暮らし安心サポートセミナー等)	[成果] ・学校訪問や実行委員会をコロナの状況をみながら実施した。 ・各学校の担当者から児童生徒の現状について情報収集することができた。 ・サポーター研修として松ろう中学部生徒による手話学習会、クリニカルアートやニュースポーツの体験を行った。障がいの理解や支援について考えることができた。 [課題] ・参加者への理解を深めるために、保護者から直接話を聞く機会の設定が必要だった。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員、町内会自治会、公民館、保健師、包括支援センター、諸学校、福祉施設	地区社区社協
見守り・支え合い	サポーターの人材確保 災害時の対応についての学習	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い 4. 伝える・広める 5. 組織の充実	・サポーターの新規登録者の募集…公民館だよりによる募集 ・災害時の対応…本人、家族からの対応要望の把握、福祉避難所の確認、地域の防災組織との連携など	[成果] ・サポーター登録されている方々の熱意に支えられて活動を行うことができた。 [課題] ・サポーターの新規登録者が少なく、活動を維持するためにはPRや声掛けを行ってサポーターを確保する必要がある。 ・災害時の対応については実施できなかった。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員、町内会自治会、公民館、保健師、包括支援センター、諸学校、福祉施設	地区社協
伝える・広める	啓発活動	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い ④ 伝える・広める 5. 組織の充実	・PR活動 公民館だよりでのPR 文化祭での活動紹介(掲示物の作成) あったかスクラム便りの発行(年2回) ・保護者、家族同士のつながりをつくるための交流会 おにぎり交流会 あったかカフェ	[成果] ・保護者交流会を実施した。先輩保護者から体験談を聞いたり、障がい種が違う保護者同士が話をしたりと、つながりをつくる貴重な交流の場となった。 [課題] ・障がい理解やあったかスクラムの活動を知ってもらうため、公民館だより等でのPRが必要だった。 ・障がいのある児者が安心して地域で生活するために保護者同士の交流の場作りを継続する必要がある。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員、町内会自治会、公民館、保健師、包括支援センター、諸学校、福祉施設	地区社協
組織の充実	本人参加 諸団体との連携	1. ふれあう・交流する 2. 知る・学ぶ 3. 見守り・支え合い 4. 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・古江あったかスクラム実行委員会の実施 当事者、家族代表、地区社協、自治会、各学校、福祉施設、親の会、市社協、公民館等 ・活動への協力依頼…社会福祉協議会、民生児童委員、高齢者クラブ、地区福祉推進員等	[成果] ・実行委員会はコロナの状況を見ながら実施した。貴重な情報収集の場であり、各学校の理解と協力を得ることができた。 ・諸団体からサポーターとして協力いただき活動の充実につながった。 [課題] ・会員の意向を反映した取り組みは十分にできなかった。会員が主体的に活動できるよう、会員同士が話し合う場の設定が必要だった。	地区社協、地区民児協、地区福祉推進員、町内会自治会、公民館、保健師、包括支援センター、諸学校、福祉施設	地区社協

●第5次地域福祉活動計画ふりかえり(子育て支援部会)

スローガン(福祉目標)
福祉でまちづくり ～ふれあい、ささえあい、たすけあいのまち古江～

グループ	活動名	事業効果	具体的取組内容	ふりかえり	実施・協力団体	財源
ふれあう・交流する	交流(ふれあい・体験)事業の推進	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・子ども・学校・家庭・地域住民との相互の交流 ・人と人をつなぐ世代間のふれあい交流 ・公民館活動と社会福祉協議会子育て支援部との共催	・夏休み子ども公民館体験活動、地域活動を通して交流できた。(しじみ採り、カルタ大会、そうめん流し、大山、フォーゲルパークへのおでかけ、Tシャツ、トートバック、フォトフレーム、ランチボックス作り、書きぞめ教室など) ・寿スクールを開催し、高齢者さんと中学生との世代間交流を行った。 ・夏休みに小学生と中学生との世代間交流で水遊び(ウォーターランド)、謎解き(Let's think)を行った。 ・地区子ども会や湖北白鳥学園等の団体との共催の福祉活動として駅舎清掃活動を実施し、ふるさとを大切に思う心の育成を図っている。	学校、子ども会、児童クラブ、幼稚園保育所、地区社協地区民児協、地区福祉推進員会、町内会自治会寿会母子保健推進員保健師、公民館湖北白鳥学園青少年を育てる会	地区社協
知る・学ぶ	子育て支援活動の促進(保護者へのサポート)	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・子育て講演会の開催 ・子育て研修会への積極的参加 ・絵本カードの贈呈(地区内の子どもに出産祝いとして一歳未満の子どもを対象として渡す。)	・子育てに関する研修会、講演会を湖北中グループ「子どもの健全育成研修会」として青少年を育てる会主催で実施し、地域住民及び保護者の学びの機会をつくり、子育て支援活動の促進を図っている。 ・出産祝いとして絵本カードの贈呈をすることを、たよりへの掲載やわいわいサロンで参加を周知している。	学校、子ども会青少年を育てる会児童クラブ、幼稚園保育所、地区社協地区民児協、地区福祉推進員会町内会自治会寿会、母子保健推進員、保健師公民館	地区社協 公民館
見守り・支え合い	子どものあそび場居場所の活用	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・子ども広場、児童クラブ、あったかスクラム、きしゃぼっぽ教室、わいわいサロン等、年齢に応じた居場所の紹介 ・子どもの居場所が保護者の交流の場として促進	・子育てきしゃぼっぽ教室やわいわいサロン、あったかスクラムを実施することにより、保護者同士の情報交換、子どもの居場所づくりに努めた。 ・子どもの遊び場(児童クラブ、子ども広場あったかスクラム事業)の参観が出来なかった。 ・子どもの遊び場、居場所、近くの公園の状況を調査したが十分な把握することができなかった。	諸学校、子ども会児童クラブ、幼稚園保育所、地区社協町内会自治会、母子保健推進員会保健師、公民館	地区社協
伝える・広める	たより、館報の発行	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・公民館だよりほか	・公民館だより、館報に子育て支援事業についての情報発信、情報提供を行い、関心と理解をしてもらえるよう努めた。	地区社協、町内会自治会、公民館	地区社協 公民館
組織の充実	学校・諸組織・団体との連携	① ふれあう・交流する ② 知る・学ぶ ③ 見守り・支え合い ④ 伝える・広める ⑤ 組織の充実	・子育て支援にかかわる情報共有・連携の充実	・子育て支援に関わる事業の実施の中で、諸団体との情報共有、連携に努めた。	諸学校、子ども会児童クラブ幼稚園、保育所、地区社協、地区民児協、地区福祉推進員会、町内会自治会、寿会、母子保健推進員、保健師、公民館	地区社協

第6次古江地区地域福祉活動計画策定 各部会日程

古江地区社会福祉協議会

部会日程	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
高齢者福祉部会	7月21日	8月31日	9月27日	11月8日	
生活部会	8月2日	8月28日	9月27日	10月16日	11月13日
障がい者福祉部会	9月11日	10月31日			
子育て支援部会	7月20日	8月25日	11月6日		
企画調整部会	6月13日	11月17日			
策定委員会	7月4日	12月14日			